

福岡日日新聞

発行/赤池町役場〒822-11福岡県田川郡赤池町大字赤池1146番地の1 ☎0947(28)2004 編集/総務課文書広報係

★町の人口★ 人口10,138(← 8) 男4,814(← 5) 女5,324(← 3) 世帯合計3,451(← 6) 63年12月末日現在 (は前月との比較です)

(一) 第九十七号第二版 日曜 特別増刊号 THE FUKUOKA NICHINICHU SHIMBUN 日一廿八元月五二 昭和十五年七月三十日

▲明治45年から大正元年へ(7月30日)
※福岡日日新聞より(現西日本新聞)

新元号は「平成」

▲昭和64年から平成元年へ(1月8日)



明治、大正、昭和、平成……
時は流れ、世は移り変わった中で
人は、どんな時代でも、その時、
その瞬間を精一杯生きぬいてきま
した。人の心の本質が「やさしさ」
であるように、今の平和が永遠に
続くことを願って……。

大正十五年から昭和元年へ(十二月二十六日)

この一票 私の声です 心です

選挙があります (投票日)

参議院福岡選挙区選出議員の欠員により、補欠選挙が執行されます。有権者のみなさん必ず投票しましょう。

●参議院福岡県選挙区
●選出議員補欠選挙

開票

◎二月十二日(日)午後七時三十分より、町民会館にて。

投票日

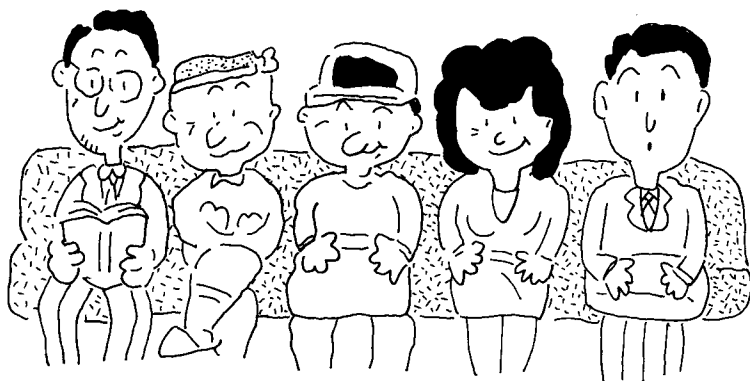
二月十二日(日)午前七時から午後六時まで

投票所

- ◎第一投票所(赤池町役場横旧第一公民館)
- ◎第二投票所(上野小学校体育館)
- ◎第三投票所(中尾生活館)

不在者投票

投票日にやむをえない仕事や旅行のために投票に行けない人は、「不在者投票」が出来ます。
◎一月二十五日から二月十一日の毎日午前八時三十分から午後五時まで、赤池町役場不在者投票所にて。



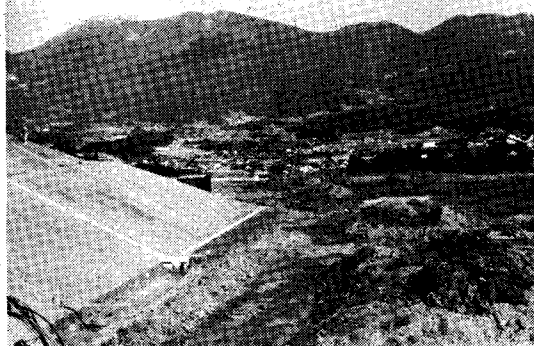
工場誘致促進特別委員会開催

一月十三日、工場誘致運動を積極的に推進していくため、工場誘致促進特別委員会(山下次男委員長)が開催されました。
現在、進出が具体化しつつある企業は、電気部品メーカーのテイエムメトロ株と、運送業の興永運輸(株)の二社であり、一月十八日には、大阪に本社のある興永運輸(株)の代表取締役、岡博司氏が、日野町長を訪問し、正式に赤池町へ進出することを伝えました。

計画によると、赤池町の鋤木田

地区、県道田川直方バイパス沿いに進出し、九州を基点に大阪、東京方面へ一般貨物の輸送(食品・紙製品)をし、将来は五カ年計画で従業員を三十人程にしたいとのことで、早速、職業安定所に求人申し込みを行い、二月八日、安定所で第一次の面接を行う予定です。
役場では誘致企業に対する求職の相談があれば、産業振興課で受け付けています。

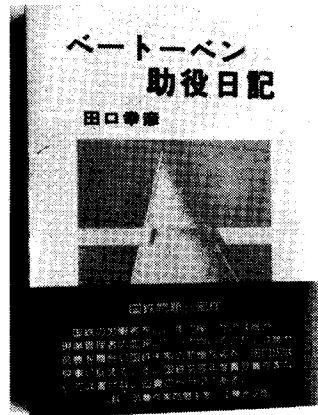
▼企業進出が期待される赤池町工場団地



自費出版(ベートベンの助役日記)

田口幸彦さん(中里)

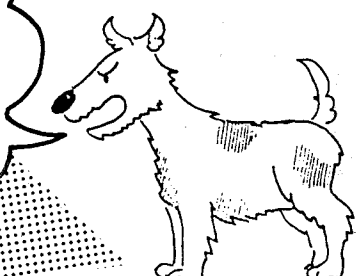
上野中里に住まわれています。田口幸彦さんの「ベートベンの助役日記」という小説を自費出版されました。内容は勤務されていた国鉄時代の思い出や、出来事などをフィクションとしてまとめたもので、赤池の町立病院や、上野の風景なども多く出て



定価千三百円でおわけします。田口さんの自宅への問い合わせは ☎28-2836です。

不用犬引取日、野犬捕獲日 (毎週水曜)

犬の放し飼いは止めましょう!



▼一月下旬から二月中旬の寒中、病気の枝を切り取り必ず焼いて下さい。
▼切り口に必ず薬を塗ります。薬は果樹の剪定後、切り口に塗るもので、ジベレリンテストチューブ入り(農協又は園芸店で販売して六百元程です)
▼この病気は胞子により繁殖し、風に運ばれて伝染しますので、

社会保育短期大学公開講座
▼期日 三月四日(土)午前11時~午後四時二十分
▼内容 現代社会と犯罪などです
▼場所 田川市伊田四三九五
▼受講料 無料
▼問い合わせ 赤池町教育委員会 ☎28-4100



赤池町の木(桜)の花を咲かせましょう 今が最適 桜の大敵 (天狗巣病) 退治

みなさんの家の回りや、お宮、お寺、公園、学校などで、桜の木の大敵、天狗巣病駆除には、一年に一度の好期です。
この病気になる、小枝ばかり出て花は咲かず、だんだん弱って枯れてしまいます。又、この病気にかかりやすい品種は「そめい吉野」です。
除去した枝は必ず焼いて下さい。この時期に一齐に駆除すると大きな効果があります。
※何か分らない事がありましたら 上野上小路、芦馬芳美さんまで連絡下さい。 ☎28-4164

北方領土の日ー7日(総務庁)

所得税の確定申告は正しくお早めに

2月16日→3月15日(水)
(第2・第4土曜日は休みです)

- ごあんない
申告の必要な方は
- 事業などを営んでいる方
 - 地代・家賃収入などのある方
 - 土地や建物を売った方
 - サラリーマンで2ヵ所以上から給料のある方など



下田川四カ町 連合消防出初式

※延期になりました
2月26日(日) 午前9時30分
方城町町民グラウンド



河村光陽作曲の童謡集 カセットテープ販売しています

曲目=かもめの水兵さん、うれしいひなまつり、グットバイなど17曲編集されています。
▷定価=1,500円
▷役場企画係まで ☎28-2004 (内線243番)

成人病予防週間ー1日~7日(厚生省)

図書室だより

利用者がふえました 今回はお母さんむけ新刊書

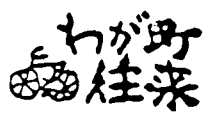
先日読んだ本の中に、一人の兵士が次のような事を話すところがありました。「ロシアの小さな村を通りかかった時、村はからっぽで、一軒の家をのぞいたらテーブルにグリム童話の本が置いてあった。そのまま座りこんで、いつの間にか闘いも忘れ読みふけた。恐ろしい戦闘があつたすがあとの事で、この時、自分は人間じゃなかった。あの本のおかげで

一冊の本、それはスポーツのよいうな華々しさはありませんが、読む人の心の奥に、いいしれぬ感動や生き方を与えてくれます。それを共有し合える新しい本が、町民会館図書室にたくさん入りました。今回は、お母さん、あなたに読んで欲しい本をそろえてみました。家庭教育の大黒柱は、なんと

集会所建設決まる

緑ヶ丘NTに地域のコミュニティセンターである集会所の建設が決まりました。集会所は地区活動を活性化すると同時に住民の憩いの場であり学習場所としても大いに機能します。町公民館連合会では、全地区に集会所が設置されることと共に各地域の特色を生かした活動が活発になることを目指しています。今後とも緑ヶ丘NTの地域活動が発展することを期待しています。

華やかに大人の仲間入り
1月3日、赤池町成人式がひと足早く同和対策中央研修所で行われた。今年度は百32名が該当し、



わが町を往來

でも母親です。(別紙、本のリストを参考にして下さい。)

話題の本の一部を紹介いたします。▼クシユラの奇跡―重い障害とたたかいたがらも、幼い頃から美しい絵本や、リズムカルな詩や、わらべ歌に接する事によって、心豊かな少女に成長していく感動的な記録です。読まれてみてはいかがでしょう。

◎図書室開閉時間のお知らせ
平日9時開室―4時半閉室
土曜日9時開室―12時半閉室
詳細は、☎28-4100まで。



▲成人者宣誓を行う高林広美さん(右)

人の心の豊かさを
もとめて

働かすぎの日本人、
幸か不幸か休日が増え
つつあります。
しかし案外休日がある
効に過ごせる人が少なく
効に過ごせる人が少なく
効に過ごせる人が少なく

新しい時代の幕明けにあなたも何か始めてみませんか? 町民学習ネットワーク事業は、ご近所の方と仲のいい友達と...5名以上のグループを作って申し込んで下さい。どうしても身近で集まらない時はご連絡下さい。広報紙を利用して「〇〇を習いたい人、いませんか?」と町民の皆さんに呼びかけますので、どしどし、あなたの意見など声を聞かせて下さい。町民学習ネットワークは皆さんで作るサークルです。

現在、指導者として登録をしているのは次の方々です。

- 【洋画】久原 弘 (12支所)
- 【折紙】大池 一枝 (11支所)
- 【料理】風呂治美 (18支所)
- 【水墨画】田中 京 (12支所)
- 【ヨガ】小林ふみ子(高尾)
- 【生花】長谷川千代子(7区)
- 【紙粘土】波多洋子 (緑ヶ丘)
- 【紙粘土】出口恵子 (猿畑)

詳細は町民会館☎28-4100迄



体協だより

253名が競う 第5回 平成元年の走り始め 田川郡民マラソン大会(郡社体振主催)が、1月22日(日)町民Gから市場折

り返しの3km、5kmに235名が参加して開催された。本町からも41名が参加して、冬場の体力づくりと郡内のスポーツ愛好者達との親睦を深めた。大会当日は、異状気象と思われる暖冬もこの日ばかりは小休止、寒風の中3組にわかれて健脚を競い、応援団も襟を立てての応援となった。

本町より3年連続で参加した18支の川口栄子さん、参加のたびにタイムを縮め、今回46才以上の部門で優勝を果たした。なお最高タイムは、3kmは9分51秒、5kmが16分48秒でした。

シャトルに挑む 第22回町民



▶鎌当番の少年たち

「失礼します。」元気よくあいさつをして入って来たのは、ユニホーム姿の少年だ。少年野球部赤池ベアーズの部員である。彼らは週に火、木、土曜の3回、当番でここ教育委員会に町民グラウンドの鍵を貸りにやって来る。真っ白なユニホームに浅黒い顔がスポーツマンらしく、とてもさわやかで印象的だ。今は野球もシーズン・オフ。それでも部員達は、きびしい夏の暑さに耐えられる体力と精神力を養うためこの冬、練習に力が入っている。野球を通して彼らが学ぶことは、これからの人生に役に立つ事だろう。がんばれ、ベアーズ、赤池球児!!

人権と部落問題

わびたらの生活とときたり

人権学習

人権を大切にすることは、世間の判断にあわせて自分の考えや行動を決めることが多いのです。つまり、迷信やしきたりをささえている「昔からみんながそうしている」という考えは、部落差別を助長している。差別が生まれてきています。人びとの中にこうした差別意識が根強くあることが、部落問題の解決に大きな障害となっていることは云うまでもありません。

現在でも、多くの手帳やカレンダーなどには六曜(大安、友引、仏滅など)や干支などが記入されています。製造業者の話では「手帳やカレンダーから六曜などを消すと、売れゆきが悪くなる」と云うことでした。また結婚式などで〇〇家、△△家と表示されている

今後の広報啓発の中で「えた、ひにん」という封建身分や被差別部落を略した用い方で「部落」という用語を用いています。現在の民主主義社会においては用い方のを見ます。こうしたことが家柄や格式をささえ、結婚する本人たちの主体性をおさえることにもなります。また、許せないことには出身や貧富・学歴などによって本人同士の愛が実らない現実も残っています。

このように「迷信やしきたりなどは、信じている人だけの問題でわたしには関係ない」と云うことでは決してありません。現在の社会の中で、人間が人間を差別する

今月の解放講座

とき 2月22日(水曜日)

午後7時30分

同和対策中央研修所

自己をみつめ、暮らしを高め解放講座へ、是非どうぞ。

迷信、人権、部落問題について

体が不自由であるとか、男女のちがひ、生まれや国籍のちがひなどで人間が差別されたり、のけ者にされたりすることがまちがいであることはいまでもありません。わたしたちの命は、何ものにもかえることの出来ない大切なものです。

すべての人が幸せに生きる権利つまり、それが人権です。

しかし、迷信やしきたりは、おとうおやにして人権をおかすことがあります。例えば、交際や結婚のときに家柄や格式、血筋を重んじてみたり、丙午(ひのえうま)のもののは荒れ性だから、そんな女性

やそのほかの人権をおかす差別をささえている考えなのです。部落差別を考えてみても、迷信やしきたりからうまれた考えが、同和地区に対して人びとが持っている偏見や、無知などと結びつい

よって人権侵害(差別)につながるような用語は避けるべきですが学習をわかりやすくするため、やむを得ず用いたものです。その点を十分ご認識の上、学習をより深めてください。

意識や考えをささえているのは、わたしたちの一人ひとりを持つていて、意識や考えをささえているのです。